



そのだ南

HPアドレス <https://www.ama-net.ed.jp/school/E45/index.html>

尼崎市立園田南小学校

学校便り 第6号

令和8年8月31日

自分の心の居場所を

校長 細間 亜季

今年の夏も、熱中症警戒アラートが発表されるような厳しい猛暑が続きました。保護者の皆さま、地域の皆さまにおかれましては、子どもたちの安全と健康管理にご配慮いただき、心より感謝申し上げます。

さて、長かった夏休みが明け、園田南小学校に元気いっぱいの子どもの笑顔と賑やかな歓声が戻ってきました。夏休み中、さまざまな場所で子どもたちと出会う機会がありました。にこにこ顔をほころばせながら、「先生、聞いて!」と楽しかった思い出や新しくチャレンジしたことを話してくれました。

子どもたちが届けてくれたエピソードの中から、特に心が温まるお話をご紹介します。

「おばあちゃんと一緒に、育てているミニトマトの花の数を数えたよ。」

『まだまだ、お花が咲いてるね』って話したよ。そのミニトマトを使ってサラダを作ったら、おばあちゃんが『美味しい、美味しい』って食べてくれて、すごく嬉しかったよ!」

「この夏、初めてちょっとだけお留守番に挑戦したよ。ドキドキしたけれど、お母さんに教えてもらった通りに電子レンジでお昼ご飯を作れたよ。」

靴をそろえるお手伝いをしたら、みんなが『気持ちいいね』って言ってくれたよ!」

子どもたちが自分で考え、挑戦し、そして家族や身近な人に喜んでもらった体験でした。その話をしてくれる子どもたちの表情から、心豊かで充実した夏休みを過ごしたことがよく伝わってきました。

子どもが誰かのために行動し、それに対して「ありがとう」「おいしかったよ」「助かったよ」という感謝の言葉や笑顔が返ってきたとき、子どもの心には大きなエネルギーが生まれます。それは、「自分はここにいていいんだ」「自分は誰かの役に立っているんだ」という強い実感です。教育では、これを「自己有用感」といいます。

自分の行動によって誰かが喜んでくれたという体験は、子どもたちの心の中に「自分の存在価値」を根付かせ、学校や家庭における「自分の心の居場所」を作り出します。誰かからの温かい言葉と笑顔こそが、子どもたちの自己有用感を大きく育てる何よりの力となります。

いよいよ、2学期がスタートしました。学校では子どもたちにこのような問いかけをしていきたいと考えています。「隣の席の仲間やクラスの友だち、ペア学年の下級生のために、自分ができる『小さなこと』は何だろう?」ほんの少しの思いやりや手助けで構いません。「誰かの役に立とう」とする温かい心は、巡り巡って「自分も人のためになることができる」「自分は素敵なことができる」という自信となり、いざという時に自分自身の心を一番近くで支えてくれる力になります。

子どもたちが「自分は大切な存在である」と実感しながら伸び伸びと育つためには、周りの大人たちの温かな眼差しと承認が不可欠です。

小さなお手伝いやちょっとした配慮に、ぜひ「ありがとう」「助かったよ」と声をかけてあげてください。学校・家庭・地域がしっかりと手を取り合い、子どもたち一人ひとりの小さな努力や変化、成長の芽を多角的に見守り、支えてまいりたいと思います。2学期も、本校の教育活動への変わらぬご理解とご協力を、どうぞよろしくお願い申し上げます。



8・9月 行事予定

31	月	始業式	12:20下校		16	水		
1	火	給食開始	13:30下校		17	木	3年以外 13:20下校	
2	水	短縮校時 委員会			18	金	オープンスクール2～4校時 2・5年出前授業	●
3	木	修学旅行説明会		●	19	土		
4	金				20	日		
5	土				21	月	敬老の日	
6	日				22	火	国民の休日	
7	月				23	水	秋分の日	
8	火				24	木		●
9	水	クラブ活動(写真)			25	金	水曜時間割	
10	木			●	26	土		
11	金				27	日		
12	土				28	月		
13	日				29	火		
14	月				30	水	6年午後下校 4年出前授業	
15	火							

●は定時退勤日です。

みなみっこ
の生活目標

あいさつをしよう。
名ふだをつけよう。
くつ、スリッパをそろえよう。



お矢のふせ

○夏休み作品展について

・例年、体育館で行っている夏休み作品展ですが、近年の猛暑により、体育館が非常に高温となり、安全な鑑賞を保証することが難しくなっています。また、場所を変えての実施も、授業への影響や管理をする人員を鑑みると難しい状況です。そのような実態から今年度の夏休み作品展は実施いたしません。尚、夏休み中に児童が作成した作品につきましては、要項に基づきコンクールに応募します。別紙、募集要項を参考の上、学校へ持たせてください。

○熱中症対策として

・こまめな水分補給と汗を拭き取ることは、熱中症対策として有効です。
特にお子さまの場合、水分補給が欠かせません。今の水筒の量で足りるのかお子さまと相談し、必要ならば大きめの水筒をご準備ください。

○学期はじめの10日間

・2学期始まりの10日間前後、特にお子さまの下校後の様子を見守っていただけたらと思います。長期休業明けで不安に感じているお子さんがいるかもしれません。いつもと違う様子がありましたら担任までお知らせください。